

SBL 通信

第13号



2023年6月発行 仙台市危機管理局減災推進課

ご存じですか？

「長周期地震動」地震の揺れの周期=揺れが「行って帰る」1往復にかかる時間が長い大きな揺れです。

特徴 高い建物の高い階ほど大きく、さらに長時間揺れが続きやすい。



揺れの波が弱まりにくい。何百kmも遠くで起きた地震で、大きな揺れになることも。

ゆっくり大きな揺れは、家具などが倒れる、落ちる、移動する危険性が高い。

【出展：気象庁（一部加工）】

「1978年宮城県沖地震」から学ぶ。発生から45年！

昭和53年6月12日17時14分マグニチュード7.4(震度5)の地震が仙台市を襲いました。死者16人、重軽傷者10,119人、住家全半壊4,385戸という甚大な被害が生

じました。この地震の体験が話題になることが少なくなってきました。発生から45年となるんですから無理もありません。しかし、この地震を過去の歴史とするのではなく、この地震の特徴を学び、これからの宮城県沖地震の再来をはじめ地震への備えに役立てることが重要です。

1978年宮城県沖地震の特徴

- (1) **ブロック塀倒壊**
ブロック塀の倒壊が多発し死者のうち16人のうち11人が犠牲になりました。
- (2) **ガラス片、落下物による負傷**
屋外への飛び出しや、ガラス片や落下物による負傷者が目立ちました。
- (3) **地域による被害の偏り**
大きな被害の発生が、地盤条件等により大きく影響される傾向が見られました。
- (4) **ライフラインの被害**
電気、ガス、水道などのライフラインが大きな被害を受け、市民生活に大きな影響を与えました。特にガスは、復旧に約1ヶ月を要しました。

「長周期地震動階級」

通常使用されている「震度」は、短周期を対象に地表面付近の被害の大きさを表しているため、別に指標が設けられています。

<p>階級1 室内のほとんどの人が揺れを感じる</p>	<p>階級2 物につかまらないと歩くことが難しい</p>
<p>階級3 立っていることが困難。不安定な物は倒れることも。</p>	<p>階級4 立っていることができない。固定していない家具の大半が移動する。</p>

「緊急地震速報」の発表基準に追加（2023年2月～）

従来は緊急地震速報は、震度が最大で5弱以上となる地震発生を予想した場合に、震度4以上が予想される地域に向けて発表していました。ここに長周期地震動階級3以上が予想された場合にも、3以上の地域に向けて発表する基準が追加されました。

発表基準	震度5弱以上を予想した場合 + (又は) 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域 + (又は) 長周期地震動階級3以上を予想した地域

シェイクアウト訓練って…、なに？

仙台市では、平成 29 年度から、毎年、「市民防災の日」の 6 月 12 日前後に「**仙台市シェイクアウト訓練**」を行なっています。

「シェイクアウト (ShakeOut)」は耳慣れない言葉かもしれませんが、「地震の揺れに備えろ！」という安全行動の標語、かけ声をイメージして、アメリカの地震研究チームが防災訓練のために考えた造語で、「場所を問わない」、「時間がかからない」という特徴を持った、多くの人たちが同時に参加することができる訓練のことです。2008 年 (平成 20 年) にアメリカのカリフォルニアで始まりました。

訓練は、地震が起きた時の安全確保行動 **1-2-3**「**まず低く (DROP!)**」、「**頭を守り (COVER!)**」、「**動かない (HOLD ON!)**」を、参加者がそれぞれの場所 (家庭、学校、職場など、どこでも) で、指定された日時に、一斉に行うというものです。安全確保行動を取った後には、身の回りの安全確保対策 (家具の転倒防止対策など) や備蓄物資の保管状態の確認などを行います。

地震発生の際にまず大切なのは、自分の身を守ることです。いざという時にすばやく行動するためには日頃から訓練を重ねておくことが大切です。

昨年度の仙台市シェイクアウト訓練には、約 53,000 名の方々に参加していただきました。今年も **6 月 12 日** に実施いたします。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。



提供：日本シェイクアウト提唱会議



令和 4 年度の訓練の様子

お知らせ

OSBL 全市バックアップ講習会の開催について

と き 6 月 29 日(木)・30 日(金)
(同じ内容で午前と午後の 2 回、計 4 回開催)

と ころ 青葉区旭ヶ丘市民センター 4 階大ホール
※講習会は新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施します。ご理解とご協力をお願いします。
※詳細は同封の案内文をご覧ください。

同封ハガキにて講習希望日をお知らせください。
(SBL の方だけに案内文同封しております)

〇防災シンポジウム・災害に強いコミュニティのための市民フォーラムを開催しました

3 月 15 日(水)仙台国際センターで「感染症に負けない地域防災の取り組み」のテーマで、SBL の方々にも参加いただきました。

SBL 活動紹介



令和 4 年度に SBL の活動報告が届いたのは **224 件** でした。実際の活動はこの何倍もあるかと思えます。毎年必ず活動報告書を届けていただいている「**向陽台学区町内会連絡協議会**」の SBL の活動をご紹介します。

向陽台学区では、3 つの連合町内会で「向陽台学区町内会連絡協議会」を結成しています。

この地区では、令和 4 年 9 月 25 日に向陽台小学校にて防災訓練を実施しました。新たに作成した「防災パンフレット」の説明や SBL の皆様を地域の方に紹介し SBL の活動や防災の取り組みに関する意識が高まりました。

編集後記

「災害は、忘れたところにやって来る」と言いますが、近頃は「災害は、忘れないうちにやって来る」ほど頻繁です。前号 SBL 通信 12 号でも新しい防災情報や改正をお知らせしていますが、大切なことはそれを SBL としてどう活かし、災害時の行動に結びつけるかです。皆様のご活躍を期待しています!

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目 7 番 1 号 仙台市役所本庁舎 2 階 仙台市危機管理局減災推進課

TEL 022-214-3109(直通) FAX 022-214-8096 E メールアドレス : kks000130@city.sendai.jp

掲載してほしい情報や活動などがあいましたら、是非ご連絡ください! 活動報告やご意見・ご相談もお待ちしております!!